

「日商プログラミング検定 (STANDARD・EXPERT)」の 科目合格制度について

2019年10月15日

日本商工会議所

1. 対象となる検定試験

- 日商プログラミング検定 各言語の STANDARD
- 日商プログラミング検定 各言語の EXPERT

2. 科目合格制度の内容

日商プログラミング検定 STANDARD EXPERT	<ul style="list-style-type: none">・ 知識科目のみ合格基準 (100 点満点中 70 点以上) を満たした受験者 ⇒上記対象者は「知識科目を科目合格」とみなし、次回の試験で、同レベル、同言語の実技科目のみでの受験を選択できる。その結果、実技科目が合格基準に達した場合、当該試験を合格とし合格証を発行する。・ 実技科目のみ合格基準 (全問 (3 問) 正解) を満たした受験者 ⇒上記対象者は「実技科目を科目合格」とみなし、次回の試験で、同レベル、同言語の知識科目のみでの受験を選択できる。その結果、知識科目が合格基準に達した場合、当該試験を合格とし合格証を発行する。・ 本制度を選択できる期間は、知識科目または実技科目の合格基準を満たした試験の当日から 1 年間とする。
-----------------------------------	---

3. 受験までの流れ

- 受験申込み時に、科目合格制度の利用を希望する旨、お伝えください。
その際、【1.対象となる検定試験】で、試験のレベルおよび言語、科目合格している科目（知識科目または実技科目）を会場へお知らせください。
- 受験当日は、顔写真付身分証明書に加えて【1.対象となる検定試験】を受験した際の「**合否結果用紙(※)**」を必ず持参し、試験を実施してください。
(※)以下、いずれかの記載があるもののみ有効といたします。
 - (1) 知識科目の得点が 100 点満点中、70 点以上の記載があるもの
 - (2) 実技科目の各問 (全 3 問) の欄に○印が付いているもの
- ★**合否結果用紙を紛失、持参しなかった場合**
受験者の自己申告にもとづき、当該試験を実施いたします (受験いただいた後に、日本商工会議所で科目合格の対象者かどうか確認したうえで、合格証を発行いたします)。

4. その他注意事項

- ①当日は、試験委員の指示に従い試験を実施してください。
- ②受験料は通常どおり、STANDARD : 5,500 円 (税込)、EXPERT : 6,600 円 (税込) となります。
- ③試験時間は、通常の試験と同様に、知識科目・実技科目それぞれ STANDARD 30 分、EXPERT 40 分です。時間の計測はプログラムが自動的に行います。